

九州アジアプロ野球機構ではSDGsの推進を掲げており、その一環としてわたしたちの住む街の環境保護や住み続けられる都市づくりを目的に活動しております。

熊本市と九州アジアプロ野球機構では「熊本市ごみのない街を創る条例」の一助となるために美化協定を締結し、地域の美化に努めていきます。

定例清掃活動（毎週）

住みよい街づくりへ



2021年11月18日 木曜日

9時15分～10時30分 熊本市東区内掃活動

熊本国道沿いの垣根や歩道には飲食物やタバコのゴミが多く落ちており、特にタバコの吸い殻は5人で合計392本と多量の吸い殻を収集しました（写真参照）。

今回の清掃活動から、多くのタバコのゴミを収集している現状を鑑み、収集したタバコのゴミの数で個人収集ポイントを付ける形としました。ポイントは参加社員の労をねぎらう賞品を予定しています。



多量のたばこの吸い殻が多く落ちている状況は東区も市街地同様です。。国道沿いの歩道に落ちている吸い殻や車道の隅の縁石横に投棄されている吸い殻も多く、歩きたばこや車内からのポイ捨てが要因と想像しますが、喫煙者のマナー改善を望みます。さらに驚いたこととして、11月4日に大量廃棄のあった個所に、あらたに大量の吸い殻が廃棄されておりました。マナー以前の問題です。

飲食物のごみ、空き缶や空きペットボトル、食品包材、なぜかビポリ袋にまとめられたバナナの皮も捨てられていました。『使った人、食べた人の正しい廃棄』ができれば、未来も住みよいきれいな街になるとマナー改善を願って、今後も地道な活動を行います。

見守り活動

平日毎日実施中です！